

○議長（堀内春美さん）

休憩を解いて再開します。

続いて、通告2番、2番神田雅也君の一般質問を行います。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

それでは通告に則り、質問させていただきたいと思えます。リバーサイドパーク構想についてということです。昨年12月末より親水公園北側にドッグランの整備を開始され、昨日オープニングセレモニー、オープニングイベントが行われました。本当におめでとうございます。また、いきいきスポーツ広場南側についてもですね一般車両の駐車場をはじめ、緊急車両の待機場所兼ヘリコプターの発着場と称し、スケボーパークのスペースを確保しつつあります。また本年1月25日に行われました対話集会におかれまして、リバーサイドパーク構想の議論も議会とは一度もされない中で町民に公表されましたので質問をさせていただきます。

本年の3月議会において齊藤議員の答弁のやり取りの中で、当局より具体的な設置検討の理由などを述べられていましたが、リバーサイドパーク構想は、どのくらいの期間をかけて実現させるのか、計画を伺いたいと思えます。よろしく願いいたします。

○議長（堀内春美さん）

都市整備課長 井上勝彦君。

○都市整備課長（井上勝彦君）

ただいまの質問にお答えいたします。富士川リバーサイドパーク構想は、富士川の河川敷を利用して行う構想であるため、国や関係機関と協議を行い、事業ごとに計画を策定し、進めていくこととしております。

こうしたことから、現時点においては、全ての構想を実現するまでの期間は、未定であります。現在策定中の、富士川町第3次総合計画に位置づけ、事業を進めてまいりたいと考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、ありがとうございます。未定というお話だとは思いますが、そうは言ってもスケボーパークの場所も今年度駐車場として整備はされます。される中でスケボーパークのバンクだとか、そういったものを付けるものも、一緒に考えながらやってるんだと思うんですね。そのどのくらいの期間で、スケボーパークを完成させるつもりでいるのか聞きたいと思えます。

○議長（堀内春美さん）

再質問ですか

○2番議員（神田雅也君）

再質問です。

○議長（堀内春美さん）

都市整備課長 井上勝彦君。

○都市整備課長（井上勝彦君）

いきいきスポーツ公園の駐車場のところに計画するスケボーパークにつきましては、これから整備検討委員会などを開く中で、計画を策定してまいりたいと、今考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、わかりました。それも未定ということだという、ご発言だと思います。その財源についても、まだ未定な部分はあるかと思いますが、財政がね、逼迫している最中ではありますので、ぜひ財源の確保もしっかりとすることで考えていただきたいと思います。では続きましてこの2番目の質問に移りたいと思いますが、リバーサイドパーク構想を推し進める上でどのようなタイミングで住民の意見集約などを考えているのか、お伺いしたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

都市整備課長 井上勝彦君。

○都市整備課長（井上勝彦君）

ただいまの質問にお答えいたします。富士川リバーサイドパーク構想について、全体の意見集約は行いませんが、今後、個別の施設計画については、必要に応じて整備検討委員会などを設置し、住民からの意見を集約してまいりたいと考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

個別の意見集約を行わないという、おっしゃいましたけども、このリバーサイドパーク構想、そうは言っても広範囲にわたりですね、いろんなものを整備しようと考えているかと思いますが全体的なものをつけてみたら、ね、バラバラなものになってしまうということもあろうかと思いますが、町民には合わないものが出てしまったということもあろうかと思いますがぜひ全体の意見集約を行っていただきたいんですが、その辺、町長いかがでしょうか。

○議長（堀内春美さん）

町長 望月利樹君。

○町長（望月利樹君）

ただいまの質問にお答えします。リバーサイドパーク構想ということですね、全体のビジョンをですね示させていただきました。今回議員ご指摘の、冒頭のドッグランについては、富士川ゼロプロジェクトといたしまして、全く一般財源を使わない町の一般財源一切使わないプロジェクトとして発信しました。意見集約の件ですが、ドッグランについてはですね様々な意見を集約しながら、議会の方でも過去の議会の中でも質問があり、ぜひドッグランが必要じゃないかということですね、長期にわたり意見集約をしながら設置していったとい

うこととでございます。全体的な部分の意見集約をせよ、ということとでございますが、これも一度プランを示させていただきました。もう今、意見集約の段階です。プランを示させていただいた段階から、こういうものこういうものこういうものをこれがあるんじゃないか、これはこういう方がいいんじゃないかということとですね、既に意見集約、町民からの声、また皆さんからの声を聞くその段階にきておりますので、ぜひともですねもっと夢を語っていただきながらですね、いやこういったものもいいじゃないかということとを言わせていただく、整備にあたってはですね全体的にやっぱり財源という部分、議員ご指摘のとおり、これが確実に必要になってきますんで、できるだけ今回の富士川ゼロプロジェクトによる、できるだけ町の一般財源を使わない形で、できる限り、様々な有利なですね国県の補助金と、もしくはですね、その有利な財源を見つけてきてですね、そしてその個別の部分で実行するときには、町民の皆さんにしっかりと丁寧に説明をしながら実行していきたいというふうに考えております。スケボーパークについてはですね、アーバンスポーツということと、今ですねオリンピック競技にもなっている部分であります。そして議会からの質問もありました。県内に目を向けますと、県内ではですね、アーバンスポーツスケボーパークしっかりとした設備があるところが一つもないんですよ、帯に短しというようなところ、ですから、今検討をしております。そして民間の競技団体ともいろいろ協議をしております。そして、先日はですね富士北麓公園で行われたそのアーバンスポーツの競技なんかを見に行きまして、その団体との折衝しながら生きた本当に有効なものをですね、なるべく財源をその町の一般財源を使わないようなできるだけその有利な財源を使ってですね、設置をしていきたい。設置に当たっては、財源の説明と、そしてどういったものを作るかっていうのを必ずセットでですね、皆さんにしっかりと透明性を持ってお示ししていきたいと思っておりますので、ぜひ議論の方をよろしくお願ひします。以上でございます

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

丁寧な説明ありがとうございました。町長が進めるゼロプロジェクト大変素晴らしいものだと思っております。そしてそうは言ってもふるさと納税、今年ほどのくらい目標というものも掲げているかと思ひますがぜひそこに達するようにですね、進めていただければと思ひますしアーバンスポーツの推奨というか進める上でですね、確かにスケボーパークも大切なものだと思うんですけども、ただ、この町に合ってるのかっていう議論は、まだなされていないと思ひますので、それはまた出てきたときとということと、させていただきたいと思ひますが、ぜひそれでよろしくお願ひいたします。そしてまた先ほど財源についてもそういったね、ゼロプロジェクトの中、一環でもふるさと納税ということとを考える上でですね、ぜひその辺の財政のバランスを見ながらですね進めていただきますよう、そしてそれにはやはり中学校の新築が控えていることと、体育館が町民体育館の新築も控えていることということもありますのでその辺をちゃんと見定めていただきたいというお願ひをしまして、この質問を閉じさせていただきたいと思ひます。

では続きまして、増穂小学校の改修計画についてということと質問をさせていただきたい

と思います。本年3月議会において、やはり齊藤欽也議員の答弁のやり取りの中で、小学校の給排水設備改修を令和7年8年度に行い、電気設備等内装の改修については令和9年10年に行うという答弁をしていますので質問させていただきたいと思います。

では一番目の質問に入ります。改修の際には、少なからず騒音や振動もあろうかと思いますが、児童の学習環境への配慮が大切だと思います。どのような工夫を考えているのか、お伺いしたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 小林恵さん。

○教育総務課長（小林恵さん）

ただいまのご質問にお答えいたします。

増穂小学校の給排水設備改修工事においても、工事の工程により、騒音や振動が発生することが想定されます。

こうしたことから、大きな騒音や振動が発生する工程については、夏季休業期間中に実施をする。養生をし騒音等が漏れないようにするなど、教育活動の妨げにならないよう、できるだけ配慮してまいりたいと考えております。以上です。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

はい、ありがとうございます。まず、令和7年8年の給排水設備工事なのですが、今の現在でおわかりになるどのくらいの範囲のものを考えているのか、お伺いしたいと思います。

○議長（堀内春美さん）

再質問ですか

○2番議員（神田雅也君）

再質問です。

○議長（堀内春美さん）

教育総務課長 小林恵さん。

○教育総務課長（小林恵さん）

ただいまのご質問にお答えいたします。給排水管につきましては、増穂小学校、現在の小学校の校舎建築当初のものを使用していることから、全体的に老朽化しております。大規模工事になることから、今年度の設計委託をしまして、その中で、期間や場所等を検討してまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（堀内春美さん）

神田雅也君。

○2番議員（神田雅也君）

ありがとうございます。今大規模だというお話もありましたので、やはり夏休みにおいてもですね、令和7年8年で考えれば約1か月半ずつの2か月間、3か月間ぐらいしかないわけですね、それだけでは終わらないと思いますし、はたまた冬休みを入れてもですね、冬休み春休みを入れても、そんなには期間が延ばせるわけじゃないと思いますので、やはり

学習勉強の過程の中でも、やっていかなければならないという部分が出ようかと思しますので、やはり騒音とか振動とかができるだけないようにという言い方もないんですが、やはり子どもたちの体調管理とか、そういった部分にも影響はしてきますので、その辺の配慮をしていただき、子どもたちが本当に最優先に子どもたちのことを最優先に考えたプランをぜひ実行していただきたいと思しますので、お願いしましてこの質問も閉じさせていただきたいと思します。本当によろしく願いいたします。以上です。ありがとうございました

○議長（堀内春美さん）

以上で通告2番、2番神田雅也君の一般質問を終わります。